

名城大学リサーチフェア 2026 研究ピッチ スケジュール

メッセナゴヤ 2026 ブース D-61 付近ピッチスペース

11月11日（水）

※No.はブース内の展示パネル番号に対応しています。★は、細胞・タンパク質研究の世界的第一人者の森 和俊教授の特別枠です
※同じ発表者が複数回登場する場合〔再〕、内容は同じです。ご都合のよい時間帯にお越しください。

時間	ゾーン	No.	発表者	発表タイトル
11:00-11:30 ★	創薬・ヘルスケア	③-1	森 和俊 教授 薬学部・薬学科	タンパク質品質管理機構の解明から疾患治療戦略への展開
11:30-11:50	少子高齢化・地域・モビリティ	②-4	中村 一樹 教授 理工学部・社会基盤デザイン工学科	擬似体験から考えるモビリティとウォークアブルが共存する街
--- 昼休憩 ---				
12:50-13:10	創薬・ヘルスケア	③-2	衣斐 大祐 准教授 薬学部・薬学科	非幻覚性サイケデリックスの創製と新規抗うつ薬への応用
13:10-13:30	防災・インフラ・宇宙	④-2	張 天昊 准教授 理工学部・建築学科	小さく運び、大きく広げる：折り紙による展開構造
13:30-13:50	食と農・バイオ	⑤-2	伊藤 昌文 教授 理工学部・電気電子工学科	農業廃棄物（稲わら等）を資源に変えるプラズマ技術
13:50-14:10	食と農・バイオ	⑤-1	加藤 雅士 教授 農学部・応用生物化学科	未利用バイオマスを宝に変える発酵科学
14:10-14:30	防災・インフラ・宇宙	④-3	宮田 喜久子 准教授 理工学部・交通機械工学科	新たな視点による技術の応用展開：小型宇宙機による宇宙利用
14:30-14:50〔再〕	創薬・ヘルスケア	③-2	衣斐 大祐 准教授 薬学部・薬学科	非幻覚性サイケデリックスの創製と新規抗うつ薬への応用
14:50-15:10〔再〕	防災・インフラ・宇宙	④-2	張 天昊 准教授 理工学部・建築学科	小さく運び、大きく広げる：折り紙による展開構造
15:10-15:30〔再〕	防災・インフラ・宇宙	④-3	宮田 喜久子 准教授 理工学部・交通機械工学科	新たな視点による技術の応用展開：小型宇宙機による宇宙利用
15:30-15:50〔再〕	食と農・バイオ	⑤-1	加藤 雅士 教授 農学部・応用生物化学科	未利用バイオマスを宝に変える発酵科学
15:50-16:10〔再〕	食と農・バイオ	⑤-2	伊藤 昌文 教授 理工学部・電気電子工学科	農業廃棄物（稲わら等）を資源に変えるプラズマ技術

名城大学リサーチフェア 2026 研究ピッチ スケジュール

メッセナゴヤ 2026 ブース D-61 付近ピッチスペース

11月12日（木）

※No.はブース内の展示パネル番号に対応しています。★は、細胞・タンパク質研究の世界的第一人者の森 和俊教授の特別枠です
※同じ発表者が複数回登場する場合〔再〕、内容は同じです。ご都合のよい時間帯にお越しください。

時間	ゾーン	No.	発表者	発表タイトル
11:00-11:30 ★	創業・ヘルスケア	③-1	森 和俊 教授 薬学部・薬学科	タンパク質品質管理機構の解明から疾患治療戦略への展開
11:30-11:50	ものづくり・エネルギー・環境	①-2	太田 貴之 教授 理工学部・電気電子工学科	低温でも、高品質な薄膜・コーティングを実現：大電力パルススパッタ
--- 昼休憩 ---				
12:50-13:10	少子高齢化・地域・モビリティ	②-3	田崎 豪 准教授 理工学部・電気電子工学科	低コスト自律移動ロボットによる自動搬送・巡回の実現
13:10-13:30	防災・インフラ・宇宙	④-4	仙場 淳彦 准教授 理工学部・交通機械工学科	しなやかな構造で切り拓く航空宇宙・先端技術
13:30-13:50	少子高齢化・地域・モビリティ	②-4	中村 一樹 教授 理工学部・社会基盤デザイン工学科	擬似体験から考えるモビリティとウォークブルが共存する街
13:50-14:10	防災・インフラ・宇宙	④-1	武藤 厚 教授 理工学部・建築学科	高耐力・高耐久の薄肉コンクリート系パネルの開発
14:10-14:30	ものづくり・エネルギー・環境	①-1	佐伯 壮一 教授 理工学部・メカトロニクス工学科	AI と機械振動を利用した異物検査システムと生産ライン設計導入
14:30-14:50〔再〕	防災・インフラ・宇宙	④-4	仙場 淳彦 准教授 理工学部・交通機械工学科	しなやかな構造で切り拓く航空宇宙・先端技術
14:50-15:10〔再〕	少子高齢化・地域・モビリティ	②-3	田崎 豪 准教授 理工学部・電気電子工学科	低コスト自律移動ロボットによる自動搬送・巡回の実現
15:10-15:30〔再〕	防災・インフラ・宇宙	④-1	武藤 厚 教授 理工学部・建築学科	高耐力・高耐久の薄肉コンクリート系パネルの開発
15:30-15:50〔再〕	ものづくり・エネルギー・環境	①-1	佐伯 壮一 教授 理工学部・メカトロニクス工学科	AI と機械振動を利用した異物検査システムと生産ライン設計導入
15:50-16:10〔再〕	ものづくり・エネルギー・環境	①-2	太田 貴之 教授 理工学部・電気電子工学科	低温でも、高品質な薄膜・コーティングを実現：大電力パルススパッタ

名城大学リサーチフェア 2026 研究ピッチ スケジュール

メッセナゴヤ 2026 ブース D-61 付近ピッチスペース

11月13日（金）

※No.はブース内の展示パネル番号に対応しています。
※同じ発表者が複数回登場する場合〔再〕、内容は同じです。ご都合のよい時間帯にお越しください。

時間	ゾーン	No.	発表者	発表タイトル
11:00-11:20	食と農・バイオ	⑤-4	本田 真己 准教授 理工学部・教養教育	機能性成分のシス-トランス異性化による高付加価値化への挑戦
11:20-11:40	ものづくり・エネルギー・環境	①-4	加藤 真也 教授 経済学部・教養教育	「経済効果」が企業の武器になる ― 事業の地域貢献を可視化する ―
11:40-12:00	少子高齢化・地域・モビリティ	②-1	加藤 健治 准教授 理工学部・メカトロニクス工学科	介護を支えるロボットと未来の住まい
12:00-12:20	少子高齢化・地域・モビリティ	②-2	大原 賢一 教授 理工学部・メカトロニクス工学科	「使いたい」を「使える」にーサービスロボット運用管理の研究
--- 昼休憩 ---				
13:00-13:20	ものづくり・エネルギー・環境	①-3	細田 晃文 教授 農学部・生物環境科学科	眠る金属を微生物で資源へー金属回収プロセスのグリーン化ー
13:20-13:40	創薬・ヘルスケア	③-3	榊田 創 教授 理工学部・電気電子工学科	低侵襲電離ガス止血機器に関する研究
13:40-14:00	創薬・ヘルスケア	③-4	輪島 文明 准教授 薬学部・薬学科	ヒトで起こる感染症を、ヒトの組織で評価する
14:00-14:20	食と農・バイオ	⑤-3	林 義明 教授 農学部・附属農場	昆虫を用いた食品副産物処理と飼料生産による高機能鶏卵の創出
14:20-14:40〔再〕	少子高齢化・地域・モビリティ	②-2	大原 賢一 教授 理工学部・メカトロニクス工学科	「使いたい」を「使える」にーサービスロボット運用管理の研究
14:40-15:00〔再〕	ものづくり・エネルギー・環境	①-3	細田 晃文 教授 農学部・生物環境科学科	眠る金属を微生物で資源へー金属回収プロセスのグリーン化ー
15:00-15:20〔再〕	創薬・ヘルスケア	③-3	榊田 創 教授 理工学部・電気電子工学科	低侵襲電離ガス止血機器に関する研究
15:20-15:40〔再〕	創薬・ヘルスケア	③-4	輪島 文明 准教授 薬学部・薬学科	ヒトで起こる感染症を、ヒトの組織で評価する
15:40-16:00〔再〕	食と農・バイオ	⑤-3	林 義明 教授 農学部・附属農場	昆虫を用いた食品副産物処理と飼料生産による高機能鶏卵の創出